下水管布設作業中、管が落下し指を挟む

挟まれ･巻き込まれ－７

災害発生時記録	発生月日　時	5月18日(木)　10時　15分		工事内容	宅地造成工事－切盛り土量12万m3･下水管渠3．8km･道路延長2．9km･宅地125区画	
	被災者	職種	土　工	経験年 18	所属	元請　直営　○2次会社　1人親方　請負外契約
	被災程度	右手中指粉砕骨折				

災害発生状況（写真）

被災者は下水管（D=700mm）布設において金テコで持ち上げた管と基礎コンクリートの間に木製キャンバーを入れて高さ調整する作業を行っていた。　管と基礎コンクリートの隙間に手を入れキャンバーを設置していたところ突然、金テコが外れ管が落下し、管とキャンバーに指を挟まれたものである。

金テコ荷上げ作業中

初期の対策状況含む事項(写真含)

診断の結果、挫傷で2ヶ月の通院加療が必要で休業100日となった。

高さ調整材と基礎コンに挟まる

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記･確認すべき事項)
1	金テコの掛が浅かったこと。	○			1掛が浅くならないよう金テコに印を設け、印の位置まで掛けるよう指導した。	
2	不用意にキャンバーの上に指を載せていたこと。	◎			2　管が落下しても指が挟まらないようキャンバーの持ち方を教育した。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。(添付要因資料参照)